

## 編 集 後 記

3月11日の東日本大震災とそれに続く原発事故は、未曾有の大規模災害でした。被災された方々の支援や被災地の早期復興はもとより、この国家的難局を皆が団結して乗り越えなければと切に願っています。

本号では、生理学の濱先生から脳のニューロンの活動を、生きたままの脳から記録する光学的膜電位測定法について分かり易く解説して頂いた。今後の脳科学の発展に期待します。泉先生は今月ワクチン接種の一時中止で問題視された、Hibの保菌に関する総説と、それを主とした細菌性髄膜炎の県内動向調査を詳しく分析された。また杉浦先生は昨年11月に県内での高病原性鳥インフルエンザ発症時に、症候群サーベイランスがいかにか活用されたかを報告された。ともに時宜を得た新鮮で興味深い内容です。葛尾先生は県内最近6年間に実施した運動器検診の内容と結果をまとめられた。学校医として多数児童を対象にした、とても貴重な報告です。吉野先生は2編とも婦人科領域での腹腔鏡下手術の高度な技術的發展と機器の進歩等を紹介され、内視鏡手術の普及度を再認識しました。長見先生は比較的稀なAFP産生胃癌と腓骨分化癌の貴重な2編の症例報告でした。最近3年間で泉先生は20編、長見先生は10編の論文を島根医学に投稿して頂いており、両先生の御努力に敬意と感謝を表します。他の先生方も多方面から、どうか奮って原稿をお寄せ頂きますよう宜しくお願い致します。(T)

## 島根医学編集委員

岩本正敬， 貴谷 光， 錦織 優， 児玉和夫， 葛尾信弘，  
森本紀彦， 浅野博雄， 木下芳一， 佐藤比登美， 小林祥泰，  
中山健吾， 徳島 武

島 根 医 学

平成23年3月31日発行

発行者 島 根 県 医 師 会  
益田市乙吉町  
編 集 編集者 岩 本 正 敬  
発行所 松江市学園南2丁目3番11号  
有限会社 松 陽 印 刷 所